

提案書評価基準

評価項目					重要 項目	記述項目一覧	評価観点	得点配分	
大項目	中項目	小項目	上限配点	小計					
1	調達仕様書要件に対する提案	1.1 本業務に対する理解	1.1.1 本業務の目的・概要についての理解	・本業務の方針を踏まえて、本調達に対する提案者の理解を記載すること。 ・上記を踏まえて、提案者における本調達の取組方針を記載すること。	・本市の公立学校の大型提示装置の現状を理解し、目的の実現に向けた取組み方針が記載されているか。	10	10		
			1.2 機器構成	1.2.1 表示性能	・「別紙1-1導入機器仕様一覧」の画面サイズの項目において、具体的なサイズ・解像度を記載すること。	・「別紙1-1導入機器仕様一覧」の仕様各項目を満たす機器提案が行われているか。		50	
		1.2.2 書き込み機能		・「別紙1-1導入機器仕様一覧」の書き込み機能の項目において、画面上に記載する方法（指や専用のペンなど）を具体的に記載するとともに、記入した資料を外部に出力する方法や活用方法について記載すること。	・「別紙1-1導入機器仕様一覧」の仕様項目を満たす機器提案が行われているか。	30			
		1.2.3 安全性		本調達による導入機器の設置方法と設置スペースを具体的に記載するとともに、災害時はもとより通常利用時も安全に利用できる工夫について記載すること。	・設置方法や設置機器の強度、耐震性などを踏まえ評価を行う。	20			
		1.2.4 可搬性		本調達による導入機器を他教室で運用する場合の、高さ調節を含む移設方法と設定方法について具体的に記載すること。	・導入機器を他教室で運用する場合の具体的な方法を提案されているかを踏まえて評価を行う。	30			
		1.2.5 付加機能		・「別紙1-1導入機器仕様一覧」に記載されていない周辺機器を含む追加機能で、本市において有益な付加機能について具体的に記載すること。（他社との比較優位性）	・提案機器の学校現場での活用方法など、標準機能では規定されない各社ごとの機器の特色や優位点を明確に提案されているかを踏まえ評価を行う。	30			
	1.3 サービス	1.3.1 保守	・調達仕様書「7.保守」に記載された事項への対応状況について具体的に記載すること。 また、故障時の対応フローについて、メイン基板故障を例とし、各作業工程での作業日数や作業者（自社対応、メーカー対応等）を明確にし、記載をすること。	・7.保守に記載された事項を満たす提案となっているかについて評価を行う。	40				
1.3.2 研修		・提案する機器を学校が円滑に活用するための効果的な研修計画について具体的に記載すること。		30					
2	提案者に対する情報	2.1 実績	2.1.1 事業受託の実績	・過去3年間の自治体に対する導入実績について規模（校数、整備台数）を明確に記載すること。	・本調達を遂行能力を確認できる導入実績や提案実績を有しているかについて評価する。	10	20		
		2.2 行程	2.2.1 スケジュール	・本調達における導入スケジュールや作業方法を具体的に記載すること。	・本調達を遂行する上で適切な業務遂行体制及び責任者が確保されており、提案者側の体制及び要員の役割、実績、保有資格などがそれぞれ記載されているか。	10			
3	その他	3.1 追加提案	3.1.1 本市に有益な提案	・上記記載事項以外で、本業務実施にあたっての更なる工夫、有用な提案があれば、具体的に記載すること。	・当該提案が、本市にとって有用性の高い効果（他事業者との比較優位性）をもたらすことが具体的に記載されているか。ただし、機器の付加機能については、別途項目で評価済みのため、本項目には含めない。	20	20		
技術点								280	
価格点								10	
合計								290	